



「NEDO懸賞金活用型プログラム／緊急対応ロボット技術展開チャレンジ」
の企画運営に関する調査

公募説明会資料

2026年4月7日

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

AI・ロボット部

はじめに

- 本説明会は、品質向上のため録画させていただきます。ご了承ください。
- マイクおよびカメラはオフに設定してください。
- ご質問は、Teamsの挙手機能で受け付けます。指名された方はマイクをon（ミュート解除）にしてご発言ください。
- 本資料は、後日、本公募が公開されているNEDOホームページに掲載予定です。
- 本資料は主に「NEDO懸賞金活用型プログラム」基本計画」、「公募要領」、「仕様書」等から抜粋して作成しております。
- ご応募に際しましては、公募ページに掲載しております関連資料をご確認いただきますようお願いいたします。

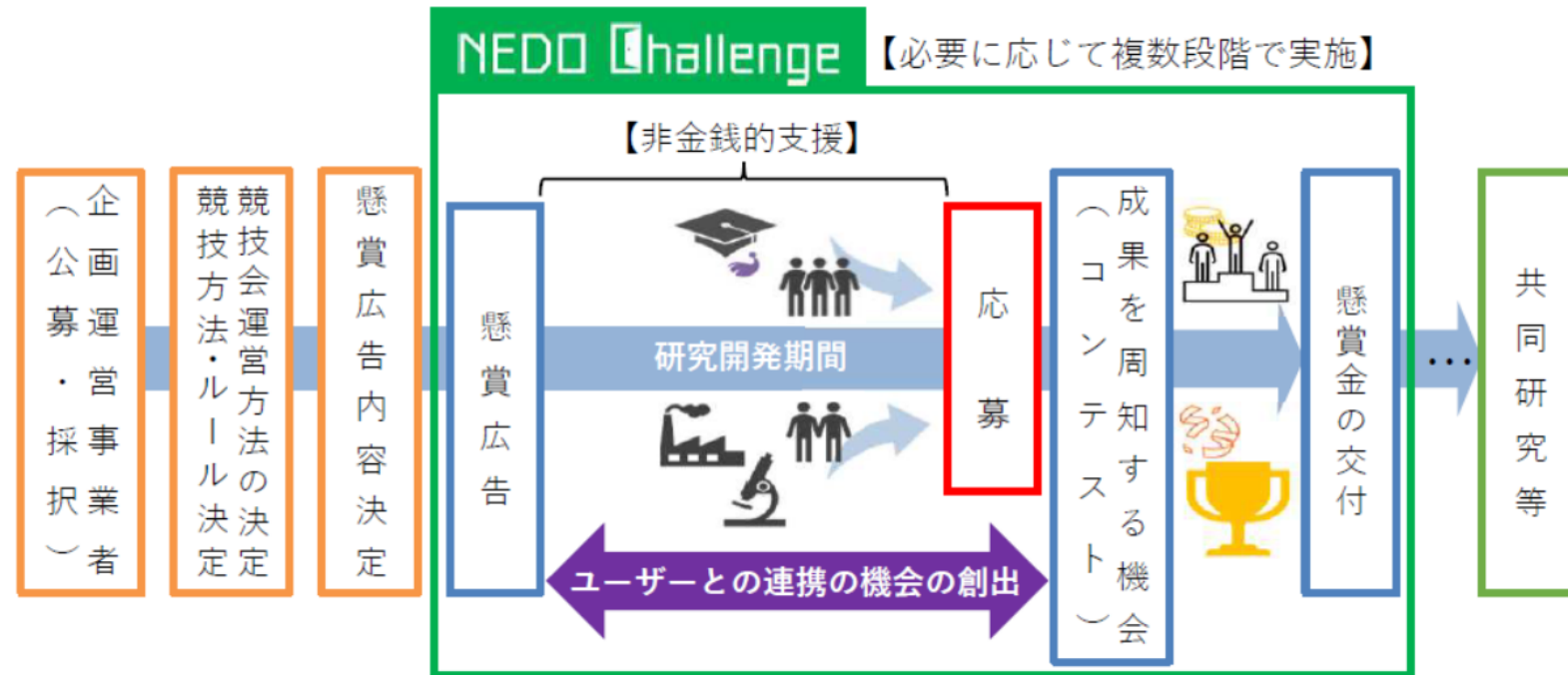
目次

1. 事業概要等について
2. 公募について
3. 審査について
4. 質疑応答

事業概要等について

NEDO懸賞金活用型プログラムについて

本制度は、技術課題や社会課題の解決に資する多様なシーズ・解決策を「コンテスト形式」による懸賞金型の研究開発方式を通じて募るプログラム“NEDO Challenge”により、懸賞金に加え研究開発期間中の非金銭的支援(伴走支援、ネットワーク構築、追加支援他)などを組み合わせることで、研究開発を促進させ、より多くの応募を促し、将来の社会課題解決や新産業創出につながる革新的なシーズをいち早く発掘します。更に、応募者の成果を社会に広く周知する機会を設けるなど、懸賞広告応募者と当該シーズのユーザーとの連携の機会を創出し、短期(2年後まで)に共同研究等につなげることを目指します。



事業の概要

■事業名

「NEDO懸賞金活用型プログラム／緊急対応ロボット技術展開チャレンジ」の企画運営に関する調査

■調査の目的

「NEDO懸賞金活用型プログラム」は、技術課題や社会課題の解決に資する多様なシーズ・解決策をコンテスト形式による懸賞金型の研究開発方式を通じて募り、将来の社会課題解決や新産業創出につながるシーズをいち早く発掘することで、共同研究等の機会創出、シーズの実用化、事業化の促進をねらって実施するものです。

本プログラムで設定する懸賞金課題「緊急対応ロボット技術展開チャレンジ」において、地震や火災などの災害現場における、救助・救援関係者の安全向上と要救助者の救出の効率化を両立させる、**災害現場において活用可能な**ロボットの設計、開発、実装の促進を目指し、**ロボット技術を活用した懸賞金型のコンテストを実施**します。

本調査では、当該テーマのコンテストの企画立案・運営、広報や周知活動等の企画運営業務や、応募者の将来の共同研究・社会実装等の実現に向けた支援、本プログラムの制度改善に資する調査・示唆等を行います。

1. 課題に関する調査

- (1) 研究開発成果の社会実装と市場展開を構想したうえで、短期(本事業終了から2年後まで)に共同研究等につながるテーマの創出及び研究開発過程における体制構築が期待される課題とその目標水準の設定のための調査

テーマ設定にあたっては、**ユーザー・参加者への調査をもとにニーズに応じたロボットコンテスト**とすること。現状の想定テーマは以下。

要救助者捜索ロボット(人が立ち入れない現場で、内部状況のセンシングを行い、要救助者を捜索)

- 倒壊した建物内の瓦礫等の狭隘空隙に 進入して要救助者を捜索
- CBRNEテロが発生した建物内のガス濃度等を検知し、取り残された要救助者を捜索

資器材搬送ロボット(例えば、消防用資器材等を積み、隊員と伴走)

- (2) 成果の審査時に定量的な評価が可能となるような課題とその目標水準の設定のための調査
- (3) アウトカム目標の実現に係る調査
- (4) 他の競争的研究費でカバーされない内容とするための調査

1. 課題に関する調査(つづき)

(5) 想定応募層(所属組織/個人属性、国籍等)、想定応募数(あるいは、関連技術の開発動向などから多様で多数の潜在的プレイヤーが存在する見込み)の調査

以下を念頭に想定応募者について調査し、応募確度の高い事業者へのヒアリングを実施すること。

- ・社会実装に向けた共同研究等を実施するにあたりPoC等、ユーザーと連携した開発が可能であること
- ・近い将来、ユーザーからの発注に対して、納品、サポートが可能(体制があるまたは体制構築させる計画がある)であること

さらに、懸賞広告への応募申請に対し、企画運営事業者(連名者含む)にて、申請者との利害関係について確認すること。

(6) 効果的な広報の企画・実施のための調査

(7) 研究開発および審査に要する環境整備に関する調査

(8) 懸賞金以外の応募者にとってのインセンティブ設定に係る調査

ユーザーとのマッチング支援、スポンサー候補となる企業の調査、優秀成果を実使用レベルまで裨益するような支援、懸賞金事業終了後のコミュニティ維持発展の在り方調査など。

2. 懸賞広告の検討

- (1) 懸賞金交付決定方法の検討
- (2) 懸賞金配分方法の検討
- (3) 懸賞広告内容に関する調査・検討

3. 懸賞金交付等審査委員会の準備運営

4. 広報及び周知活動

- (1) 懸賞広告内容を周知するための説明会等を開催すること
- (2) 応募者である研究者等の競争を促進させ、モチベーションを向上させることを目的とし、多数の応募者を募ること。
- (3) 共同研究等につなげることを目的とし、技術の実用化・社会実装を担いうる者に理解を得ること。
- (4) 共同研究等につなげることを目的とし、応募者の意向に配慮しつつ応募された技術を広く社会に周知するため、多くの集客を募ること。

5. コンテストの企画運営

6. 表彰式の企画運営

7. 懸賞広告応募者の社会実装に向けた共同研究等の実現に向けた支援業務

- 懸賞広告応募者と当該シーズのユーザーとの連携の機会を創出し、短期(本事業終了2年後まで)に**共同研究等**につなげることを目指した支援業務を実施すること。
※共同研究等とは、民間企業が大学・公的研究機関等に対して共同研究費等を提供するものに加え、応募者と他の企業や大学・公的研究機関等との間の秘密保持契約(NDA)や覚書の締結、**国・自治体調達の契約**、国によるガイドラインの策定等を含む。
- **他分野での活用可能性**についても調査・整理を行い、応募者に共有すること。

8. 懸賞金以外の応募者のためのインセンティブの設定

ユーザーとの**マッチング支援**、**スポンサー企業による副賞**の設定、優秀成果を**実使用レベル**まで裨益するような支援、懸賞金事業終了後の**コミュニティ維持発展**の実施など。

想定スケジュール(一例)



※上記のスケジュールは一例であり、課題設定の調査期間やコンテストの実施期間は上記で示した期間から変えることは可能です。

期間、事業規模、報告書・報告会

事業期間

2026年度～2028年度
(NEDOの指示する日から2028年3月31日まで)

事業規模

2026年度～2028年度 総額4.0億円
企画運営費 1.6億円程度(2026年度0.3億円)
懸賞金額 2.4億円程度
※ただし、予算額は変動する可能性があります。

報告書・報告会

提出物 : 2026年度(および2027年度)終了時は中間報告書、2028年度終了時は報告書
提出期限 : 各年度の最終営業日
提出方法 : NEDOプロジェクトマネジメントシステムにて提出すること
「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」
(<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>)に従って作成の上、提出。

また、委託期間中または委託期間終了後に、成果報告会における報告を依頼することがあります。

公募について

応募要件

- a. 日本の法人格を有する民間企業、大学・公的研究機関等であること。
- b. 独立行政法人又は公益法人が、民間企業、大学、公的研究機関等と連携体制を構築する場合、他者に比べて優位性を有すること。
- c. コンテストの企画運営又は関連分野に関する業務実績、かつ、市場ニーズ、技術動向及び特許動向等の情報提供による支援ができる組織及び人員等を有していること。
- d. 委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤、資金及び設備等の十分な管理能力を有し、かつ、情報管理体制等を有していること。
- e. 委託業務管理上、NEDOの必要とする措置を適切に遂行できる体制を有していること。
- f. 複数の企業等が連名で応募する場合は、各企業等間の責任と役割が明確化されていること。
- g. 本邦の企業等で日本国内に研究開発拠点を有していること。なお、国外の企業等(大学、研究機関を含む)の特別な研究開発能力、研究施設等の活用又は国際標準獲得の観点から国外企業等との連携が必要な場合は、国外企業等との連携により実施することができる。

また、競技設計等にあたり課題の内容について**専門的な知見を仰ぐことのできる有識者**を体制に加えることを求めます。

提出期限、提出先

1. 提出期限 : 2026年5月7日(木) 正午までに申請(アップロード)完了

※資料アップロードに時間がかかる場合があるため、余裕をもってご準備ください。

2. 提出先 : Jグランツ

<https://www.jgrants-portal.go.jp/subsidy/a0WJ200000CDXKKMA5?wfid=a0XJ2000006ex5jMAA>

- 応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。
公募期間を延長する場合は、NEDOホームページでお知らせいたします。
- 電子申請システム「Jグランツ」を利用して応募していただきます。
- **代表法人の方**が必要情報の入力と提出書類のアップロードを行ってください。
- 代表法人、共同提案法人の双方から同一の提案をされる方がいますが、**必ず代表法人の方のみが応募**を行ってください。
- 応募には**GビズIDの取得が必須**です。取得には2週間以上かかる場合もあるため、**未取得の方はすぐに申請**ください。
- なお、持参、郵送、FAX又はE-mailなど、「Jグランツ」以外での提出は原則受け付けません。

応募方法(Jグランツ応募受付について)

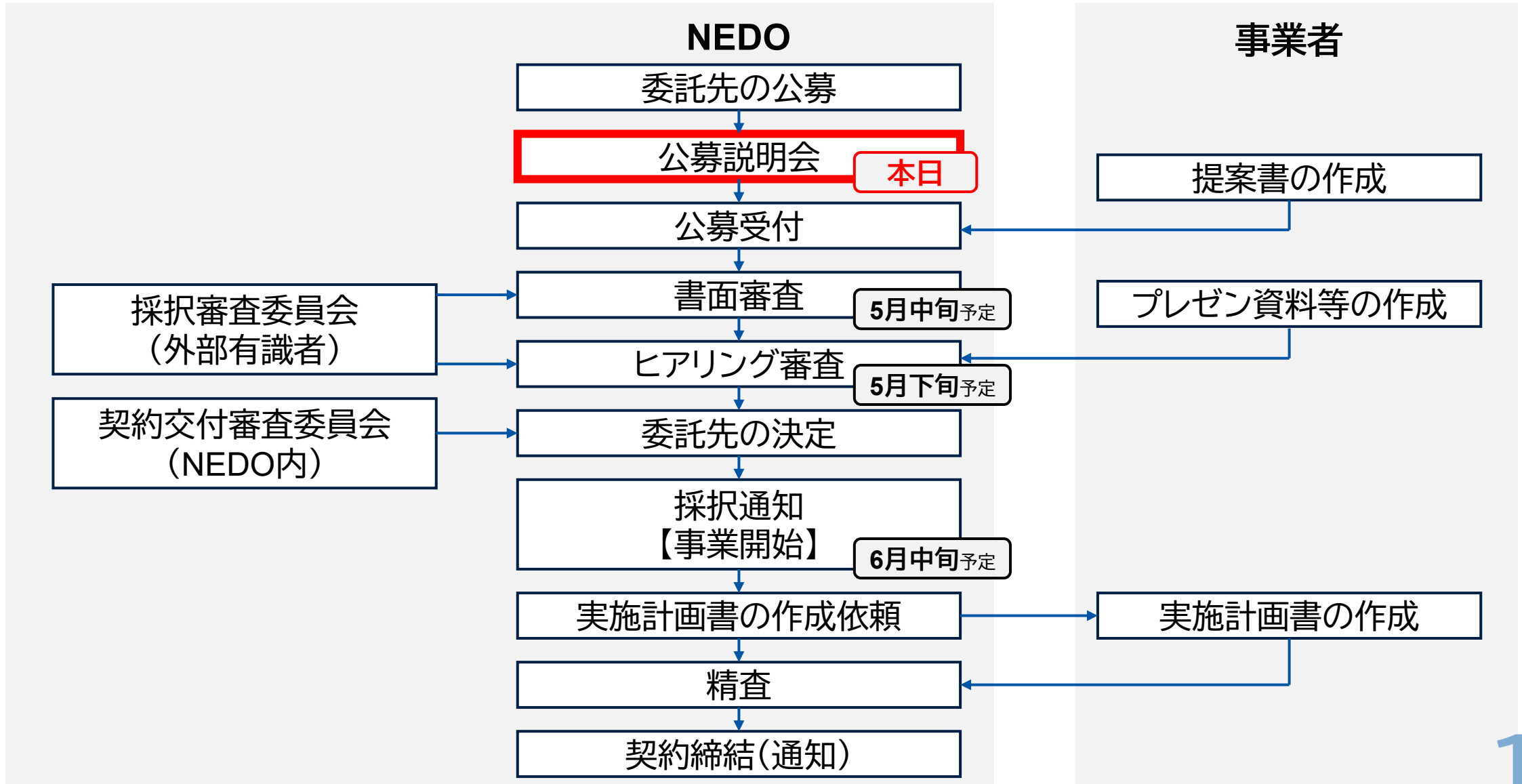
[NEDO事業の公募におけるJグランツでの応募受付について | NEDO](#)

【応募にあたっての留意事項】

- ① 提出書類は全て日本語で作成し、提案書のうち「1. 実施内容及び目標」、「2. 実施体制」の総ページ数は15ページ以内を目安とします。
- ② 「応募要件」を満たさない提出書類、または、不備がある提出書類は受理できません。
- ③ 提出書類に不備があり、提出期限までに修正できない場合は提案を無効とさせていただきます。受理後であっても、応募要件の不備が発覚した場合は、無効となる場合があります。
- ④ Jグランツ上の申請は、提出期限を厳守ください。提出期限までに申請完了できなかった場合は、応募は受け付けできませんので、余裕をもって提出してください。
- ⑤ 再提出は受付期間内であれば何度でも可能です。再提出を希望される場合は、NEDOでの差戻しが必要になりますのでメールにてご連絡ください。
送信先: emergency-robo-challenge[*]nedo.go.jp(上記アドレスの[*]を@に変えて使用してください。)
- ⑥ 万が一、応募者の責に依らない理由(例:組織形態上、GビズIDの取得がそもそも不可でJグランツが利用できない、Jグランツ等の外部システムの障害発生により申請ができない等)により、提出期限までにJグランツ上の申請が困難な場合には、提出期限前までに必ずNEDO担当者まで連絡し、NEDO担当者の指示に従ってください。
- ⑦ Jグランツ上にアップロードするファイルは提出書類毎に作成し、一つのzipファイルにまとめてください。なお、アップロードするファイル(PDF、zip等)にはパスワードは付けしないでください。Zipファイルのサイズは30MB以下を推奨します。
- ⑧ アップロードされたファイルにおいて、ウイルス検知又はその疑い等があると当機構が判断した場合は、調査のため第三者へファイルの提供を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ⑨ 公正な審査を行うための利害関係の確認として、Jグランツ上で必要事項の入力を求めていますので、あらかじめご了承ください。

審査について

審査スケジュール



審査

1. 書面審査：公募締切後、2週間程度

- 提案書には審査項目への対応事項を明確にご記載ください。
- 書面審査において、審査委員から質問・指摘事項等をいただきます。その内容を踏まえて2. のヒアリング審査のご準備をお願いします。

2. ヒアリング審査：5月下旬頃を予定

- 面接審査では、提案内容についてプレゼンテーションおよび質疑応答をおこない、その内容を踏まえて審査します。
- 事前に書面審査において審査委員からいただいた質問・指摘事項等をお送りしますので、そのご回答もプレゼンテーションの中でご説明いただきます。
- 提案者は**Webミーティング**からご参加いただきます。
- プレゼンテーションで使用する資料は、**2営業日前までに提出していただく**予定のため、資料の内容についてはあらかじめ検討しておく必要があります。
- なお、プレゼンテーションの時間は応募数によって変動しますが、15～20分を予定しております。(質疑応答も同様の時間を予定)

審査基準

- ① 企画運営等の目標が機構の意図と合致していること。
- ② 企画運営等の方法、内容等が優れていること。
- ③ 企画運営等の経済性が優れていること。
- ④ コンテストの企画運営又は関連分野に関する実績等を有すること。
- ⑤ 当該企画運営等を行う体制が整っていること。
- ⑥ 経営基盤が確立していること。
- ⑦ 当該企画運営等に必要ない人員等を有していること。
- ⑧ 委託業務管理上機構の必要とする措置を適切に遂行できる体制を有していること。
- ⑨ ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況
- ⑩ 総合評価

問い合わせ

- **事業について**
AI・ロボット部 細谷、渡会
電子メール [emergency-robo-challenge\[*\]nedo.go.jp](mailto:emergency-robo-challenge[*]nedo.go.jp)
(上記アドレスの[*]を@に変えて使用してください。)
- **Jグランツについて**
Jグランツポータルサイト内をご覧ください。
よくあるご質問、FAQチャット(⇒[こちら](#))
事業者クイックマニュアル(⇒[こちら](#))
- **GビズIDについて**
GビズIDサイトをご覧ください。よくあるご質問及び問い合わせ先(⇒[こちら](#))
- **NEDO事業の公募におけるJグランツでの応募受付の運用全体について**
E-MAIL: nedo-koubosys-jg@nedo.go.jp

質疑応答

ご質問のある方はTeamsの挙手ボタンを押してください

事務局から順に指名いたしますので、指名後にマイクのミュートを解除してご質問をお願いいたします

なお、質問内容は本公募に関する事柄に限定いたします

提出書類のチェックリストについて

提出書類の種類	形式
提案書類一式(以下のファイルをzipにまとめること)	Zip
別添1:提案書 ※共同提案の場合は、代表機関がとりまとめること。	PDF
別添2:提案者情報 ※共同提案の場合は、代表機関がとりまとめて作成すること。なお、再委託先・共同実施先の記載も必要。	Excel
別添3:ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況 ※共同提案の場合は、代表機関がとりまとめて作成すること。なお、再委託先・共同実施先の記載は不要。	PDF
別添4:NEDO事業遂行上に係る情報管理体制の確認票 ※共同提案の場合は、提案者毎に作成の上、代表機関がとりまとめること。なお、再委託先・共同実施先は不要	PDF
別添5:全研究員の研究経歴書 ※共同提案の場合は、提案者毎に作成し、代表機関がとりまとめること。なお、再委託先・共同実施先分も作成が必要。	PDF
直近の事業報告書 ※直近の事業報告書をWebページ上で公表している場合には、直近の事業報告書の公表URLを「別添3:提案者情報」中に明記する形でも可。 ※共同提案の場合は、共同提案者分含めて提出すること。なお、再委託先・共同実施先分は提出不要だが、提案者の財務状況によっては、追加的に再委託先・共同実施先に対しても提出を求める場合もある。	PDF
直近3年分の単体／連結財務諸表 ※単体／連結財務諸表をWebページ上で公表している場合には、財務諸表の公表URLを「別添3:提案者情報」中に明記する形でも可。連結財務諸表は作成している場合のみ提出すること。 ※共同提案の場合は、共同提案者分含めて提出すること(再委託先・共同実施先分は提出不要)。なお、提案者の財務状況によっては、追加的に親子会社、関係会社等や再委託先・共同実施先に対しても提出を求める場合もある。 ※法人が設立されたばかりで財務諸表が3年分存在しない場合は、設立年度から直近までの財務諸表を提出すること。	PDF

本事業を機に、ロボットの社会実装を
益々加速させていきたく考えております。

皆様のご応募をお待ちしております！